

令和8年5月22日

独立行政法人 水資源機構  
総合技術センター所長 津久井 正明

質問書の回答について

1. 件名：ダム堆砂性状調査手法検討業務（仮称）

2. 質問内容と回答

質問内容	回答
1. 本業務で想定されている地層探査方式について「チャープ方式」および「パラメトリック方式」のいずれを前提としているか、または特定の方式を指定していないかをご教示ください。	低周波を発生させる方式については、「ダム貯水池調査」へ適用可能であれば、指定しません。 見積仕様書（案）の「2-2 サブボトムプロファイルの適用範囲整理」及び「2-6 現地調査時の検知精度の整理検討」で機構から貸与する予定の資料は、「パラメトリック方式」により取得した資料となっています。
2. 成果品について (1) 成果品として想定されている内容をご教示ください。	見積仕様書（案）の「第2節 サブボトムプロファイル（SBP）の具体的な活用方法についての整理検討」に記載の内容を検討し、報告書としてとりまとめたものを「土木設計業務等の電子納品要領 令和8年2月国土交通省」により電子媒体で納品していただくことを想定しています。 なお、電子媒体作成に係る費用は本見積もりに含めないでください。